（報告様式2-1）

**青字は注釈・例示等を示しています。**

**提出時は、青字・吹き出し等は全て削除してください。**

＜課題番号＞

**研究成果展開事業　大学発新産業創出プログラム**

**プロジェクト支援型**

完了報告書

**「研究開発課題名（プロジェクト名）」**

**提出時、青字の説明書きは全て削除願います。**

２０　　年　　月　　日

【研究担当者】

所属：○○大学

氏名：　□□　□□

【事業プロモーター】

所属：○○株式会社

氏名：　□□　□□　（注：全体計画書（計画様式1-1）に記載のプロモーター名をご記入下さい。）

**１．研究開発課題の名称　等**

|  |  |
| --- | --- |
| 研究開発課題名： | プロジェクトの名称を記載してください。 |
| 研究担当者：（所属・役職） |  |
| 事業プロモーター（所属・役職） | 　（注：全体計画書（計画様式1-1）に記載のプロモーターについてご記入下さい。） |
| 委託研究開発費： | ○○大学　　　　△△△円(注：全研究開発期間の合計額をご記入下さい。) |
| 研究開発実施期間： | ２０ 年 月 日～２０ 年 月 日(注：全研究開発期間をご記入下さい。) |

**２．委託研究開発の目的**

　　知的財産に十分注意しつつ、300字程度で簡潔にまとめてください。本内容（「２．委託研究開発の目的」）は事後評価結果としてホームページ等で公開します。

**３．委託研究開発の概要（全研究開発実施期間）**

委託研究開発プロジェクト全体について、研究代表者が総括（目標、実施内容、達成度）してください。知的財産に十分注意しつつ、計３００字程度で簡潔にまとめてください。本内容（「３．委託研究開発の概要（全研究開発実施期間）」）は事後評価結果としてホームページ等で公開します。

**４．実施内容および研究開発成果（全研究開発実施期間）**

全体計画書の「Ⅲ．３．委託研究開発及び事業化の目標と実施構想」や「Ⅳ．委託研究開発内容（委託研究開発、事業化支援、及び事業プロモーターの活動の内容）」の項目に対応するように項目立てして記載してください

４－１．委託研究開発機関で実施した本研究開発の目標と内容およびその成果

1. 研究開発目標

研究開発実施期間で達成しようとした目標を「Ⅲ．３．委託研究開発及び事業化の目標と実施構想」の項目に対応するように記載してください。

1. 委託研究開発内容

方法と結果等について、図、表、写真、特筆すべきデータ等を多用して詳細に記載してください。

③ 研究開発成果

定性的な表現ではなく、具体的な数値を示しながら、できるだけ定量的に成果を記載してください。

４－２．委託研究開発機関で実施した事業化支援の目標と内容およびその成果

1. 事業化支援の目標

事業化支援で達成しようとした目標を「Ⅲ．３．委託研究開発及び事業化の目標と実施構想」の項目に対応するように記載してください。

1. 事業化支援の内容

ベンチャー設立に向けた起業支援業務について方法と結果等について、図、表、写真を使用し、特筆すべき事項を詳細に記載してください。

③　事業化支援の成果

①の結果を検証した上でのベンチャー設立に向けた事業化支援の成果を記載してください。

４－３．事業プロモーター活動の目標と内容およびその成果

1. 事業プロモーター活動の目標

事業プロモーター活動の中で達成しようとする目標を「Ⅳ．３．事業プロモーターが実施する業務項目およびその内容」の項目に対応するように記載してください。

1. 事業プロモーター活動業務の内容

ベンチャー設立に向けた事業プロモーター活動について方法と結果等について、図、表、写真を使用し、特筆すべき事項を詳細に記載してください。

③　事業プロモーター活動の成果

1. の結果を検証した上で事業プロモーター活動の成果を記載してください。

**５．研究開発目標および事業化支援目標の達成度と起業の状況について**

* 1. 本研究開発と事業化支援の目標達成度

全体計画書の「Ⅲ．３．委託研究開発及び事業化の目標と実施構想」に対応するよう項目立てして記載してください。

・委託研究開発項目、事業化支援項目のうち、（数値）目標を達成できた項目につき、事実を箇条書きに記載してください。

・委託研究開発項目、事業化支援項目のうち、（数値）目標を達成できなかった項目につき、どこまで到達したかの事実を記載してください。

・上記委託研究開発項目のうち、どれが起業をするために必須の項目であるかを仕分けしてください。

* 1. 要因分析

上記①の要因について自己分析してください。特に、当初の委託研究開発目標が達成できなかった項目につき、その要因を詳細に記載してください（図表使用可、400～1500文字程度）。

③現時点における競合技術との比較

「競合技術はなく、比較はできない」などのコメントは不可。直接比較できない場合も広く競合技術と比較し、「シーズ」の独創性、優位性を明記してください。

④起業

１) 最終的に目指す目的

ベンチャーにて実施する事業の目的や社会的意義などを記載してください。

（注１）本研究開発を経て、最終的にどのような事業化を目指すのか記載してください。

（注２）シーズが社会的価値や経済的価値を生み出すことへの期待について記載してください。また、イノベーション創出へ期待できることがあれば、記載してください。

２）想定する用途・利用分野、市場、商品（サービス、技術、知的財産を含む）等

これまでの研究開発成果を生かしてどのような特徴のある商品（サービス、技術、知的財産を含む）を目指すのかを記載してください。申請時と変わっている場合はなぜ変わったのか今回の研究開発や事業化支援と関連づけて明記してください。

（注）本商品.（サービス、技術、知的財産を含む）がどのような用途、利用分野、市場にインパクトを与えると想定されるかについて言及してください。

　３）商品（サービス、技術、知的財産を含む）の位置づけ

ターゲットとする顧客、及び「２）」の商品（サービス、技術、知的財産を含む）等がどのように顧客の需要を満たすのかを記載してください。

４）市場調査・市場分析（知的財産権の確保等を含む）

　　　　本研究開発等にて得られた調査等より想定される市場についての調査・分析結果を明記し、起業にあたっての問題点や今後対応すべき事項を明記してください。(競合製品との比較、商品（サービス、技術、知的財産を含む）の市場性や知的財産権の確保等)

 ５）　起業（予定）の状況

１）～４）の結果から本研究開発を基にして起業したベンチャー企業の事業のコンセプト（ターゲット市場から導き出される企業規模やその企業を存続するためのビジネスモデル、製品化プロセス等）を簡潔に明記してください。また、資材（ヒト、モノ、カネ、情報）調達の現状について記載してください。

　　注）起業以外の方法で事業化の可能性が見出された場合はその内容を記載してください。

**６．成果一覧（予定を含む）**

本研究開発において、得られた研究開発成果を記入してください。

|  |
| --- |
| 知的財産権 |
| No. | 特許等の名称※他技術との優位性を明記してください | 出願番号（出願日） | 出願人 | 発明者 |
|  |  |  |  |  |
| 学術論文 |
| No. | タイトル | 雑誌名 | 頁、巻、年など | 著者 |
|  |  |  |  |  |
| 学会発表 |
| No. | タイトル | 学会名 | 日付 | 発表者 |
|  |  |  |  |  |
| 新聞・雑誌記事 |
| No. | 新聞・雑誌名 | 日付・掲載面 |
|  |  |  |
| 受賞等 |
| No. | 賞名 | 機関名 | 日付 | 対象者 |
|  |  |  |  |  |

**７－１．本課題の今後の展開**

今後の委託研究開発の進め方について、A～Dの該当するものにチェックし、その計画について（起業を目指さないこととした場合も含む）、どのように進めていくのか具体的に記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| □ | Ａ | 設立ベンチャーでの研究開発を継続する |
| □ | Ｂ | 他企業との共同研究等により、技術シーズの製品化に向けた委託研究開発を継続する |
| □ | Ｃ | 技術シーズの製品化に向けた研究開発を中断･中止する |
| □ | Ｄ | 上記以外の進め方（　　　　　　　（注：具体的にご記入ください。）　　　　　　　　　　　　） |

**今後の進め方：**

**７－２．起業後の展望 *（図表使用可、400～1500文字程度）***

注）起業後の展望を記載してください。起業以外の方法で事業化の可能性が見出された場合はその展望を記載してください。

*※今後の委託研究開発計画で、ベンチャーを設立して、あるいはベンチャーを設立せず既存企業との共同研究等により、得られた成果を発展させたいとお考えの方（上記７－１．にてＡ、ＢまたはＤと回答した方）は、８．「委託研究開発実施予定表」の作成をお願いいたします。*

*※該当しない方（上記７－１．にてＣと回答された方）は、８．委託研究開発実施予定表の欄に「本技術シーズの展開予定なし」とご記入いただき、注釈、線表を削除してください。*

**８．委託研究開発実施予定表**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 期間実施項目 |  | 6ヶ月 | 12ヶ月 | 18ヶ月 | 24ヶ月 | 36ヶ月 | 48ヶ月 | 60ヶ月 | 72ヶ月 | 84ヶ月 |
| ①素材の最適化 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ②反応条件の最適化 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ③スケールアップ検討 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ④　スケールアップ検討 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑤ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑥ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑦ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑧市場投入 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | *（例）A-STEP* |  |  |  |  | *○×事業* |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑨ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑩ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑪ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

**９．プロジェクトの総評**

※研究開発成果や事業化支援は満足できるものであったか、STARTプログラムでの支援により、新たにどのような研究開発ができるようになったのか、起業に至った（至る）のか、今後の委託研究開発にどのように役立つのかといった観点を踏まえつつ自己評価を記載してください。

①研究代表者の自己評価

②事業プロモーターの自己評価